

吉原建設株式会社

メリハリのある働き方で 数年前から取組を開始 若手社員の定着率向上！



company info

- 都城市中原町32街区1号(都城本店) ● 業種 / 総合建設業
- 事業概要 / [事業所] 都城本店、宮崎本社、日向支店、福岡支店
[事業内容] 建築・土木・とび土工・舗装・
 浚渫・防水の施工管理、建築設計
- 代表者 / 代表取締役社長 吉原 政秀
<https://www.yoshihara-c.co.jp/>



社員の定着のための取組から始まり、
職場環境、求人像を見直し、「ひなたの極」認証へ

当社は、2018年から若手社員の定着について包括的な取組を開始し、2020年からは政府の働き方改革関連法成立に合わせて「頑張り方改革」と名を変えて取り組んできました。これは、業務の見直し、職場環境の見直し、求人像の見直しのほか、ICT等活用した生産性向上などについて毎月、役員会において審議し、できるものから実行して参りました。そうした中、顧問社労士の助言もあり「ひなたの極」に取り組みました。



メリハリのある働き方へ意識変革
若手社員の定着率の向上にもつながる

建設業ではこれまでの残業・休日出勤は当たり前といった意識から、自分の時間の使い方を振り返り改善点を把握して、ICT等を活用した生産性向上によるメリハリのある働き方へと意識が変わりつつあります。また、取り組みきっかけであった「若手社員の定着率の向上」にもつながることができました。「ひなたの極」の認証を頂いたことで、会社が働きやすい職場を目指しているということについて、社員に認識してもらうことができました。これから、就職説明会での就活生へのアピールにもつながることを期待しています。

取組の極 Point /

- ✓ 内勤と現場業務のDX化による生産性向上
- ✓ 1級建築士等資格取得の費用補てん
- ✓ 現場異動休暇・バースデー休暇の導入
- ✓ 産後パパ育休の積極的取得
- ✓ 女性事務員採用による現場事務対応

VISION

地域に貢献する会社、
働きがいを感じ、ずっと働きたい

創業70年を迎え、九州全域を営業エリアとする総合建設会社としてスタジアムやマンションなどの建築物、ダムやトンネルなどの土木施設、港湾工事や戸建住宅など、地域の基盤づくりに携わってきました。現在、南九州三県で売上高No1のご評価をいただいています。地域に貢献する会社の一員として社員が働きがいを感じ、この会社でずっと働きたいと思えるよう、現在の取組を拡充して、「仕事と生活の両立」、「仕事と介護の両立」及び「健康経営」に積極的に取り組み、更なるワークライフバランスを目指していきます。

代表者の想い



代表取締役社長
吉原 政秀 氏

一人ひとりの安心が、
地域の未来を支える建設の力になる

私どもの役割は、地域の生活と産業を支える確かな基盤を築くこと。ですが、日々の仕事を支える本当の土台は、共に働く仲間一人ひとりが誇りとやりがいを感しながら、自信をもって仕事に向き合える環境だと考えています。だからこそ『誠実』を重んじながら、誰もが柔軟に支え合える職場づくりを進めてきました。今後も、働き方改革を踏まえ、安心して成長を実感できる場所であり続けることで、地域と共に未来を築く企業でありたいと願っています。

実際どうなの?

知りたい! 現場の声

バースデー休暇で心も体もリフレッシュ!

誕生日に有給の特別休暇がもらえるのは嬉しい。せっかくのバースデー休暇なので、リッチなご飯を食べて、お休みを満喫しました。

年調のDX化で作業の正確性が向上!

年末調整業務において、紙での配布がなくなり、作業がスムーズになりました。また、自動計算によりミス抑制にもつながりました。